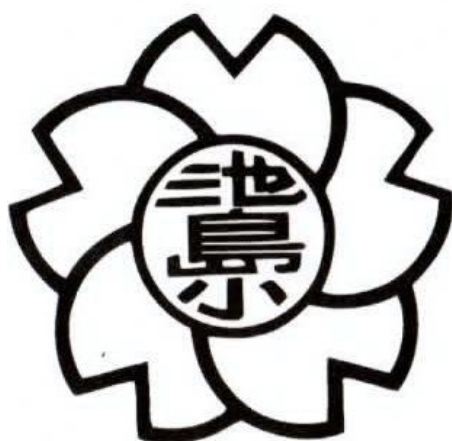


令和8年度

運営に関する計画



大阪市立池島小学校

大阪市立池島小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校地域は2か所の児童養護施設と付随する2か所の小規模施設を有し、虐待を含む様々な社会的養護を必要とする子どもが多数在籍している。その子どもの多くは愛着障がい（AD）の傾向をしめしており、重複してASD（自閉スペクトラム症）やLD（学力不振）等の発達症をあわせ持っている。本来形成されるべき特定の人との愛着がうまく形成されず、感情の未発達・未学習を引き起こし、絆の問題を抱えることとなった子どもに対し、入学後に愛着形成を行う必要がある。これは施設の子どものみに限られた問題ではなく、一般家庭でも見られる状態である。さらに、特別支援学級在籍児童の割合も多く、個々の子どもに対する手厚い支援が必要である。こうした状況の子どもの自尊感情を高め、自己と共に他者を大切にす心すなわち自己有用感を育てることは、本校にとって喫緊の課題である。

本校の地域は、児童養護施設の子どもの理解は深く、地域の子どもの大切さに育っている。施設側も地域と共に子どもを育てるという立場で子どもの育てに関わっている。

これまでの大阪市教育振興基本計画のもと本校では、多くの成果をあげてきた。

【安全・安心な教育の推進】

- いじめの解消率は100%であり、丁寧な生活指導を行うことで、早期解決ができています。
- 「スマホの活用」について取り組みを進め、児童だけでなく保護者への啓発にも力を入れたことで、スマホ等の視聴時間が短くなってきている。
- 「自分にはよいところがあると思いますか」など自己肯定感に関する項目では、肯定的な回答をする割合が令和3年度より増えている。全国学力学習状況調査では**94.7%**、大阪市学力経年調査の結果では**97.0%**、校内調査では**93%**の児童が肯定的な回答をしている。
- 不登校（傾向も含む）の子どもが毎年1名以上出ており、登校できるようになってはいない。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較したところ、いずれの学年も前年度より向上させ、1.00以上に至るところに目標を置いていたが、達成できたのは3年生の算数だけであった。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合は、**52.5%**と目標を上回ることができた。
- 令和7年度全国学力・学習状況調査では、国語、算数、理科のいずれも平均正答率は大阪市を大きく下回っている。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査における「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻におきていますか」の項目では、いずれも大阪市平均を6～7ポイント下回っている。

こうした現状と成果を踏まえ、新たな教育の方向性を導くために、大阪市教育振興基本計画（令和8～11年度）の3つの最重要項目から今後4年間取り組む課題を整理する。

安心安全な教育の推進

- **子どもと教員との愛着形成を図る**

本校の子どもにとって教員との愛着の形成は不可欠である。特に、学級担任、支援学級担当との愛着の形成を図り、感情の学習や他者との関係性づくりを進める。

- **自尊感情の向上を保障する**

学校のきまりを守る、自分の可能性に気づく、仲間と共に活躍する場を得る、自己の成長を感じる、他者から必要とされる、成功体験を繰り返す等の自尊感情を高める学校生活を保障する。

- **自他の命を守る力を育成する**

子どもの道徳性、社会性の育成に努め、自他の命を尊重し安全で安心な社会づくりに参加するための資質・能力を育てる。

未来を切り拓く学力・体力の向上

- **学習の基盤となる資質・能力を育成する**

学習の土台となるだけでなく、コミュニケーション能力の基盤でもある「聞く・話す・読む・書く」の力を高める。言語能力を支える重要な要素である語彙を豊かにする。

- **授業の質的転換を図り授業力を向上する**

探求的な学習や体験活動等を通じ、問題解決型授業の工夫を進め、児童が自己調整力を発揮し、主体的に学べるようにする。学びを進める中で、個別最適な学びと協働的な学びの往還を図りながら、学習内容の定着を高める授業実践を行う。そのため、主体的・対話的で深い学びを実現する。

- **理科、外国語活動、外国語科の授業の充実を図る**

理科補助員やC-NET、外部講師と外国語担当教員、担任との連携の強化を進める。「小学校低学年からの英語教育の時間」の確実な実践を積み重ねる。

- **健やかな体の育成に努め、主体的に運動する習慣を付ける**

規則正しい生活を送ることの大切さについて学ぶとともに、体育科授業の実践記録の積み重ね、運動環境の充実、全校体力作りへの取組を行う。

学びを支える学習環境の充実

- **学習者用端末を使用した学習の日常化を図る**

協働学習支援ツールや学習用デジタルドリルの活用を一層充実させるとともに、タイピングアプリ等を活用し、児童の機器操作能力の向上を目指す。

- 「学校園における働き方改革推進プラン」に基づいた働きやすい職場環境を整える。

- 長時間勤務の解消、年次有給休暇の取得率の向上を図る。

- 読書環境を整え、読書活動を推進することによって、本好きな子どもを育てる。

前述の課題を受けて、令和 11 年度末までに達成する中期目標を下記の通りとする。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

○令和 11 年度末の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 90%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
75.8	82.4	85.4				

○令和 11 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
0	0	2.63				

○令和 11 年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
76.4	94.7	97.0				

○令和 11 年度の小学校学力経年調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
90.5	93.1	98.7				

○令和 11 年度の校内調査の「災害や防災について、自分にも起こりうる事と考えて行動できた」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
100	94	96				

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和 11 年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 50%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
40.4	36.6	52.5				

○令和 11 年度の小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より向上し 1.00 以上にする。

	国語				算数			
	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
現6年生	0.67	0.58	0.81		0.59	0.46	0.80	
現5年生		0.81	0.78			0.66	0.83	
現4年生			0.82				1.02	
現3年生								

○令和11年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
72.8	73.6	97.0				

○令和11年度の小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
62.3	52.5	73.3				

○令和11年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を80%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
71.7	68.6	84.7				

○規則正しい生活を身に付けている児童の割合（令和11年度の全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童の割合）を85%以上にする。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
「朝食を毎日食べていますか」	66.7	89.5	82.5				
寝ている	66.7	89.5	78.9				
起きている	75.0	89.5	84.3				

【学びを支える教育環境の充実】

○令和 11 年度の校内調査の、「授業の中で学習者用端末を活用して学習している」の項目（協働学習支援ツール、デジタルドリルを含む）について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、85%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
81	96	76				

○令和 11 年度の校内調査の、「学習者用端末を活用して発表することができますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
77	95	80				

○令和 11 年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
68.1	76.1	80.2				

○令和 11 年度の保護者アンケートの「お子様との会話や学校からの手紙、連絡等で学校でのお子様の様子がよくわかりますか」の項目について、肯定的に回答する保護者の割合を、90%以上にする。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
94	90	90				

○ゆとりの日を毎週 1 回以上設定する。

○「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 2 を満たす教員の割合を 100%にする。

（基準 2 とは、時間外勤務が年間 720 時間以下、月 45 時間を超える月数 6 月以下、月 100 時間を超える月数 0、前 2～6 か月の平均が 80 時間を超える月数 0）

2 中期目標の達成に向けた令和8年度目標

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
79.4	82.8	73.7	72.0	73.7	78.8	85.0	

○年度末の校内調査において「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均どれくらいの時間 SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか。」に対して3時間以上と回答する児童の割合を20%以下にする。

※参考 全国学力学習状況調査結果 池島 31.6% 全国 20.7%

R7	R8
24.0	

○パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査における「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。【本市調査〔パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査〕】

R8

○令和8年度の小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。

R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
70.6	中止	60.9	86.9	76.4	79.9	97.0	

○小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

R8

○令和8年度の小学校学力経年調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。

R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
77.3	94.1	90.9	85.9	90.5	93.1	98.7	

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

○小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.02 ポイント向上させる。

R4	R5	R6	R7	R8
0.82	0.76	0.64	0.61	

○小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.02 ポイント向上させる。

R4	R5	R6	R7	R8
0.89	0.56	0.62	0.67	

○令和 8 年度の小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」に対して最も肯定的な回答をする児童の割合を 55%以上にする。

R6	R7	R8
36.6	52.5	

○令和 8 年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。

R6	R7	R8
73.6	97.0	

○令和 8 年度の小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。

R6	R7	R8
52.5	84.7	

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。

R6	R7	R8
68.6	84.7	

○規則正しい生活を身に付けている児童の割合（令和 8 年度の全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童の割合）を 85%以上にする。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
「朝食を毎日食べていますか」	66.7	89.5	82.5				
寝ている	66.7	89.5	78.9				
起きている	75.0	89.5	84.3				

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

○小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。

R8

○令和8年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
82	72	76	72.1	68.1	76.1	80.2	

○時間外勤務時間について、月80時間以上実施する教員をゼロにする。

R8

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立池島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標		達成状況																
【安全・安心な教育の推進】 学校園の年度目標 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 ○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上 にする。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>79.4</td> <td>82.8</td> <td>73.7</td> <td>72.0</td> <td>73.7</td> <td>78.8</td> <td>85.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	79.4	82.8	73.7	72.0	73.7	78.8	85.0	
R1	R2		R3	R4	R5	R6	R7	R8										
79.4	82.8		73.7	72.0	73.7	78.8	85.0											
○年度末の校内調査において「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均どれくらいの時間 SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか。」に対して 3 時間以上と回答する児童の割合を 20%以下にする。 ※参考 全国学力学習状況調査結果 池島 31.6% 全国 20.7%																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R7	R8	24.0														
R7	R8																	
24.0																		
○パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査における「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS 等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 60%以上にする。【本市調査 [パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査]】																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>			R8															
R8																		
【基本的な方向2 豊かな心の育成】 ○令和8年度の小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上 にする。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70.6</td> <td>中止</td> <td>60.9</td> <td>86.9</td> <td>76.4</td> <td>79.9</td> <td>97.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	70.6	中止	60.9	86.9	76.4	79.9	97.0		
R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8											
70.6	中止	60.9	86.9	76.4	79.9	97.0												
○小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上にする。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>			R8															
R8																		
○令和8年度の小学校学力経年調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上 にする。																		

R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
77.3	94.1	90.9	85.9	90.5	93.1	98.7	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安心・安全な教育環境の実現】</p> <p>○画面を長時間見続けることによる心身への悪影響についての保健指導を行う。</p> <p>○全校朝会の際に、画面視聴時間が長くなり過ぎないように啓発をする。</p> <p>○毎月の生活目標の中に、画面視聴時間を減らす目標を入れる。</p> <p>○特別な教科道徳に関連させ、スマートフォンの適切な使用法について指導する。</p>	
<p>指標</p> <p>○年度末の校内調査における「学校から帰って、スマートフォン等を使って、どのくらいの時間 SNS をしたり、動画を見たりしていますか」に対して、3時間以上と回答する児童の割合を20%以下にする。</p> <p>○学力経年調査における「ふだん（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVD を見たり、ゲームをしたりしますか（インターネットを使わないゲーム）。」に対して、3時間以上と回答する児童の割合を30%以下にする。</p> <p>○年度末の校内調査における「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>○児童が困っている人や助けを必要としている人の存在に気づき、自分たちにできることを考えられるようにするために、人権学習や特別の教科道徳で扱う福祉の学習を行う。</p> <p>○学年に応じて各学級で友達のいいところや感謝の気持ちを伝えあうなど、互いを認め合う取り組みを行う。</p>	
<p>指標</p> <p>○年度末の校内調査における「自分には一つ以上よいところがあると思いますか」に対して肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査における「誰かの役に立つ人になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

改善点

(様式2)

大阪市立池島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況																																						
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>○小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。</p> <table border="1"><thead><tr><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th></tr></thead><tbody><tr><td>0.82</td><td>0.76</td><td>0.64</td><td>0.61</td><td></td></tr></tbody></table> <p>○小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。</p> <table border="1"><thead><tr><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th></tr></thead><tbody><tr><td>0.89</td><td>0.56</td><td>0.62</td><td>0.67</td><td></td></tr></tbody></table> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」に対して最も肯定的な回答をする児童の割合を55%以上にする。</p> <table border="1"><thead><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th></tr></thead><tbody><tr><td>36.6</td><td>52.5</td><td></td></tr></tbody></table> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。</p> <table border="1"><thead><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th></tr></thead><tbody><tr><td>73.6</td><td>97.0</td><td></td></tr></tbody></table> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。</p> <table border="1"><thead><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th></tr></thead><tbody><tr><td>52.5</td><td>84.7</td><td></td></tr></tbody></table> <p>【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>○小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</p>	R4	R5	R6	R7	R8	0.82	0.76	0.64	0.61		R4	R5	R6	R7	R8	0.89	0.56	0.62	0.67		R6	R7	R8	36.6	52.5		R6	R7	R8	73.6	97.0		R6	R7	R8	52.5	84.7		
R4	R5	R6	R7	R8																																			
0.82	0.76	0.64	0.61																																				
R4	R5	R6	R7	R8																																			
0.89	0.56	0.62	0.67																																				
R6	R7	R8																																					
36.6	52.5																																						
R6	R7	R8																																					
73.6	97.0																																						
R6	R7	R8																																					
52.5	84.7																																						

R6	R7	R8
68.6	84.7	

○規則正しい生活を身に付けている児童の割合（令和8年度の全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童の割合）を85%以上にする。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
「朝食を毎日食べていますか」	66.7	89.5	82.5				
寝ている	66.7	89.5	78.9				
起きている	75.0	89.5	84.3				

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語科や算数科の基礎的な内容を定着させるために短時間学習「池島タイム」に取り組む。 ○学年に応じた話し合いの話型や意見交流のポイントを掲示し、意見交流の指導に取り組む。また、話を聞く態度を身につけられるよう、継続して指導する。 ○体験的な活動や出前授業の機会を多く設け、児童が楽しんで学習できるようにする。 ○歌やゲームなどの活動を多く取り入れ、児童が楽しんで学習できるようにする。児童が学習の場面以外でも外国語に親しむ機会をもてるように、集会やあいさつ運動に外国語の活動を取り入れる。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校学力経年調査における国語・算数の平均正答率対全国比を同一集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.02 ポイント向上させる。 ○令和8年度の小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を 55%以上にする。 ○令和8年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%にする。 ○令和8年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。 	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育授業を充実させるために、実技研修会を実施する。 ○「なわとび月間」や「かけあし月間」を設定し、全校児童が運動に取り組む機会を設ける。 ○児童が基本的な生活習慣を身につけられるよう、教職員や委員会児童による啓発を行ったり、年に2回、生活チェックを行ったりする。生活チェックをもとに個別面談を行う。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和8年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 70%以上にする。 ○年度末の校内調査における「朝食を毎日食べていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。また、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合をそれぞれ 75%以上にする。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

改善点

大阪市立池島小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況																				
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>【基本的な方向6 教育DXの推進】</p> <p>○小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>R8</td></tr> <tr><td> </td></tr> </table> <p>【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>○時間外勤務時間について、月80時間以上実施する教員をゼロにする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>R8</td></tr> <tr><td> </td></tr> </table> <p>【基本的な方向8 生涯学習の支援】</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>82</td> <td>72</td> <td>76</td> <td>72.1</td> <td>68.1</td> <td>76.1</td> <td>80.2</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	R8		R8		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	82	72	76	72.1	68.1	76.1	80.2		
R8																					
R8																					
R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8														
82	72	76	72.1	68.1	76.1	80.2															

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6 教育DXの推進】</p> <p>○「心の天気」の入力を忘れずするよう、登校後の朝の準備に取り入れる。</p> <p>○各教科において、学習者用端末を積極的に活用していく。</p> <p>指標</p> <p>○年度末の校内調査における「授業の中で学習者用端末を活用して学習している」に対して、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、80%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>○ゆとりの日を毎週1回設定する。ゆとりの日は、17:00に閉庁する。</p> <p>指標</p> <p>○年度末の校内調査における「ゆとりの日は、各々の退勤時刻には仕事を終えることができるように努めましたか。」に対して、肯定的に回答する教職員の割合を85%以上にする。</p> <p>○勤務時間の管理をし、勤務時間の長い教職員の仕事軽減につながるよう、他の教職員と協力</p>	

して校務を行う。	
<p>取組内容③【基本的な方向 8 生涯学習の支援】</p> <p>○毎週火曜日に朝の読書タイムを実施する。様々な本に触れることができるよう、1 か月に 1 度程度学級文庫の入れ替えを行う。また、図書館の貸し出しを利用して読書環境を整える。</p> <p>○図書委員会による読み聞かせやおすすめの本の紹介する。その際、「字を読むのが苦手だ」と思っている児童に向けて、絵や写真が多い本も紹介する。</p> <p>○図書カードを利用し、読んだ本の冊数を児童に見える化し、読書意欲を高める。</p> <p>○学校図書館司書による毎週 1 回の図書館開放を実施する。また、学級でも毎週 1 回図書室を利用したり、学級貸し出しを利用したりして本に触れる機会を多く持つことができるようにする。</p>	
<p>指標</p> <p>○小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査における「あなたは本を読むことが好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
改善点	